

2024年度
公益社団法人 日本地すべり学会東北支部
第40回 総会
議案書

開催場所：トークネットホール仙台(仙台市民会館) 展示室
開催日時：2024年5月17日(金) 14時00分～14時45分

議事次第

- 開会
- 支部長挨拶
- 議事
 - 第一号議案 2023年度事業報告
 - 第二号議案 2023年度収支決算報告及び監査報告
 - 第三号議案 2024年度事業計画(案)
 - 第四号議案 2024年度収支予算(案)
 - 第五号議案 2024年度研究発表会及び現地見学会の件
 - その他
 - 報告事項ほか
- 閉会

2024年度第1回講演会(ハイブリッド開催)
意見交換会(TKPガーデンシティ仙台勾当台)

15時00分～17時00分
18時00分～20時00分

○ 第一号議案 2023 年度事業報告

(1) 支部総会 (ハイブリッド開催)

出席者 : 会場出席 44 名(正会員) リモート出席 14 名 委任状 44 名 合計 102 名

* 定足数 84 名(会員数 168 名の 1/2 以上)を満たし総会は成立

- ① 日 時 2023 年 5 月 12 日 14:00~15:00
- ② 場 所 せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター
- ③ 議 事 第一号議案 2022 年度事業報告
第二号議案 2022 年度収支決算報告及び監査報告
第三号議案 2023 年度事業計画 (案)
第四号議案 2023 年度収支予算 (案)
第五号議案 役員改選の件
第六号議案 2024 年度研究発表会及び現地見学会(宮城大会)の件
その他・報告事項

(2) 会議等

① 役員会

- ・ 第 1 回役員会 (2023 年 4 月 19 日 リモート 9 名)
2023 年度事業計画、2024 年度研究発表会及び現地見学会に関する協議ほか
- ・ 第 2 回役員会 (2024 年 3 月 29 日 東北支部事務局・リモート 計 27 名)
2023 年度事業実施及び 2024 年度事業計画に関する協議ほか

② 幹事会 *今年度は宮城大会準備会及び幹事会と兼ねて実施

- ・ 第 1 回幹事会 (宮城大会準備会 2023 年 5 月 12 日 せんだいメディアテーク会議室 23 名)
2023 年度事業計画についての協議
2024 年度宮城大会準備会として計画立案等についての協議
- ・ 第 2 回幹事会 (宮城大会準備会 2023 年 7 月 5 日 東北支部事務局会議室・リモート 計 32 名)
宮城大会開催概要ならびに組織体制、実施計画、収支予算(案)に関する協議
2023 年度東北支部現地検討会についての協議
- ・ 第 3 回幹事会 (宮城大会幹事会 2023 年 8 月 25 日 東北支部事務局会議室・リモート 29 名)
宮城大会の準備進捗、実施計画に関する協議
- ・ 第 4 回幹事会 (宮城大会準備会 2023 年 11 月 10 日 東北支部事務局会議室・リモート 29 名)
2023 年度事業実施報告、宮城大会実施計画及び収支予算(修正)に関する協議
- ・ 第 5 回幹事会 (宮城大会幹事会 2024 年 2 月 5 日 東北支部事務局会議室・リモート 27 名)
宮城大会行程、受付システム、運営方法、県民講演会ほか各行事に関する協議
- ・ 第 6 回幹事会 (2024 年 3 月 29 日 東北支部事務局会議室・リモート 計 26 名)
2023 年度事業報告及び 2024 年度事業計画の確認、宮城大会行事に関する協議

③ 運営委員会

- ・ 第 1 回運営委員会 (2024 年 3 月 29 日 東北支部事務局会議室・リモート 計 27 名)
2023 年度事業実行状況の報告、2024 年度事業計画に関する方針説明について
2024 年度総会議案書の審議、2024 年度研究発表会及び現地見学会開催に関する進捗状況報告

④ 宮城大会関係

- ・ 準備会 2023 年 3 月 10 日、5 月 12 日、7 月 5 日、8 月 11 日
- ・ 幹事会 2023 年 8 月 25 日、11 月 10 日、2024 年 2 月 5 日

- ・実行委員会 2023年11月10日(第1回)
- ・本部事業計画部 2023年9月21日、12月4日、2024年2月9日

(3) 事業企画委員会

- ① 第1回講演会 * (一社)建設コンサルタンツ協会 CPD 認定 2.00 単位
- ・開催日時 2023年5月12日 15:00~17:00
 - ・開催場所 せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター
 - ・参加者 対面参加 78名 リモート参加 101名 計 179名
 - ・演題及び講師
「土砂災害対策の現状と今後の課題」
国土交通省東北地方整備局河川部長 板屋 英治氏
「個別要素法における土砂流動・落石シミュレーションの不確実性の定量化」
東北大学災害科学国際研究所准教授 森口 周二氏
- ② 第2回講演会 * (公社)土木学会 CPD 認定 3.40 単位(災害報告会含む)
- ・開催日時 2023年7月28日 13:00~14:00
 - ・開催場所 東北支部会議室・リモート開催
 - ・参加者 対面参加 29名 リモート参加 109名 計 138名
 - ・演題及び講師 「地すべり地の動態観測へのデータサイエンスの応用事例
— 状態空間モデルによる間隙水圧のベイズ推定法 —」
秋田大学大学院理工学研究科准教授 荻野 俊寛氏

(4) 巡検計画委員会

- ① 鶴岡市西目地区斜面災害現地調査
- ・実施日及び参加者 2023年4月23日 参加 20名
- ② 2023年度地すべり現地検討会 * (一社)建設コンサルタンツ協会 CPD 認定 6.25 単位
- ・開催場所 宮城県栗原市「荒砥沢地すべり」
 - ・開催日及び参加者 2023年10月19日~10月20日 参加 42名 (4年ぶりの宿泊開催)
 - ・テーマ 「地すべりの地質遺産としての保全とモニタリング手法を考える」
 - ・国内最大級の地すべり地とジオパーク活動との関係を踏まえ、その保全とモニタリングの考え
方と手法について意見交換と討論を行った。
- ③ 西目地区災害現地調査報告会
- ・開催日及び参加者 2023年7月28日 参加 会場参加 29名 リモート参加 109名
 - ・調査報告 被災地周辺の地質と風化状況 (山形大学 本山 功・井村 匠)
地形復元から見た地形変化の影響
(山形大学 八木浩司、防災科学研究所 佐藤昌人・山田隆二、
奥山ボーリング 林 一成・ディーバック ラジュ バート)
水文解析から見た地下水変化予測 (水文企画 渡辺 修)
風化による土質劣化と土質特性 (国土防災技術 柴崎達也)
初期救命活動 (消防研究センター 新井場公德)
西目地区地すべり対策について (山形県、日本工営 工藤唯志)



<ジオパークビジターセンター見学の様子>



<宮城北部森林管理署からの説明>



<国土防災技術(株)山科氏による講演>



<荒砥沢地すべり移動体内部の見学>

(5) 研修委員会

支部若手会員向けの地形判読と地すべり危険度評価について「斜面防災危険度評価ガイドブック」をテキストに、グループワーク形式で実践的な研修を3回実施した。実施報告と参加者の感想については支部だより第34号及び支部ホームページをご参照ください。

- ・第1回 2023年4月27日 「地すべり地形の判読と評価」 参加28名
- ・第2回 2023年7月4日 「空中写真による地すべり危険度評価」 参加29名
- ・第3回 2023年11月9日 「数値地形情報による地すべり評価への展開」 参加18名



<グループワークによる写真判読と危険度評価>

(6) 広報委員会

- ① 支部だより第34号の発行（2023年12月20日） 印刷部数235部、発送部数227部
- ② 支部ホームページの更新、情報発信、各種事業案内・参加募集、支部行事等の掲載など

(7) 関連団体との連携・地域貢献

① 講師派遣等

- ・宮城県砂防ボランティア協会（2023年5月18日（株）復建技術コンサルタント 押見和義氏）

② 各種団体への後援

- ・（一社）地盤品質判定士会東北支部 被災地見学会(第3回)（2023年10月24日）
- ・（公社）土木学会東北支部 「防災に関するシンポジウム」（2024年1月11日）

第34号

2023.12.20

(公社)日本地すべり学会

東北支部だより

vol.
34

東北支部事務局

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1丁目7番25号

株式会社復建技術コンサルタント内

担当:大澤、甲斐 ☎022-262-1234



ご挨拶

東北支部長

森口 周二

(東北大学)

災害科学国際研究所准教授

支部会員の皆様、オブザーバーならびに関係者の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。支部だよりの発刊に際し、一言ご挨拶を申し上げます。

地すべり学会東北支部は発足から今年で38年目を迎えました。今年の6月より、この歴史ある東北支部の支部長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いです。皆様のご協力やご指導を賜りながら、これまでの諸先輩方が作り上げてこられた活動や雰囲気さをさらに発展させ、次の世代に引き継いでまいりたいと考えております。

2019年の12月頃から騒ぎが始まった新型コロナウイルス感染症は、2020年3月11日に世界保健機関(WHO)がパンデミック(世界的流行)と表明し、世界中で爆発的な流行となりましたが、今年の5月には日本でも「5類感染症」に指定され、社会活動に関する多くの制約がなくなりました。これまでのコロナ禍では、東北支部においても総会や現地検討会がオンラインでの開催となるなど、対面でのコミュニケーションが十分にとれない中での難しい状況でありましたが、大河原前支部長をはじめとする皆様のご尽力により、スムーズな学会活動の運営がなされてきました。また、その努力のおかげで、オンラインでの情報発信が定着し、学会活動の幅を広げる結果となりました。今年に実施したいくつかのイベントでは、対面を主体としながらもオンラインでもその様子を発信し、多くの方々にご参加頂くことができました。今後も、対面によるコミュニケーションの利点を重要視しながら、オンライン

ツールをうまく活用して参りたいと思っております。

次に、今年の支部活動を簡単にご紹介します。複数回にわたり実施した若手講習会では、東北支部結成35周年記念誌である「斜面防災危険度評価ガイドブッカー斜面と地すべりの読み解き方」をテキストとした地形判読に関する講習を実施しました。各組織から多くの若手技術者にご参加を頂くことができました。7月に実施した災害調査報告会では、2022年12月31日に発生した山形県鶴岡市西目地区の崩壊の現地調査の結果が報告されました。八木浩司先生(山形大学)を団長とする調査団の皆様には大変なご尽力を頂き、山形県や国土交通省東北地方整備局の関係者の方々にも多くのご協力を頂きました。また、10月には、岩手・宮城内陸地震によって発生した荒砥沢地すべりを対象として現地検討会を実施しました。この際には、栗駒山麓ジオパークビジターセンターのご協力を賜り、地すべり内部に入って活発な議論が実現しました。このような活発な活動を支えて頂いている支部幹事および関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。

次年度の日本地すべり学会の研究発表会および現地見学会についてもお伝えしておきたいと思っております。次年度は仙台での開催が予定(9月17~19日の期間で仙台国際センターでの開催を予定)されており、東北支部がその運営を担います。既に実行委員会が設置されており、着々と準備が進められている状況です。当日には、多くの方々にご参加頂き、支部一丸となりこのイベントを盛大なものとしたらと思っております。ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、支部会員ならびに関係者の皆様におかれましては、東北支部の活動に多大なご支援を頂いており、ありがとうございます。今後、支部活動をさらに盛り上げていくため、引き続き、ご協力をお願い致します。

○ 第二号議案 2023年度収支決算

(その1)

				予算	決算	決算-予算	備考
【収益】							
勘定科目							
大科目	中科目	小科目	細目				
支部収益				1,710,020	1,881,736	171,716	
	事業収益			1,050,000	1,050,800	800	
		シンポジウム		300,000	288,000	-12,000	講演会(対面, WEBハイブリット開催)
			参加費	0	0	0	
			意見交換会費	300,000	288,000	-12,000	6,000円/人
		現地検討会		630,000	613,800	-16,200	現地開催
			参加費	540,000	613,800	73,800	
			意見交換会費	90,000	0	-90,000	
		技術講習会		120,000	149,000	29,000	
			参加費	120,000	104,000	-16,000	2,000/人, 3回
			意見交換会費	0	45,000	45,000	
	協賛・寄付			660,000	680,000	20,000	
		協賛金		660,000	680,000	20,000	34社×2万
		寄付金		0	0	0	
	雑収益			0	936	936	
	受取利息			20	0	-20	
	預り金			0	0	0	
	助成金			0	150,000	150,000	若手対策事業費
本部からの運営資金(下記に内訳を記載)				0	0	0	
当期収益合計(A1=支部収益+本部仮払金)				1,710,020	1,881,736	171,716	
内)収益合計中の未収入金(A2)				0	0	0	
【費用】							
勘定科目							
大科目	中科目	小科目	細目				
支部費用				1,852,000	1,577,000	-275,000	
	事業費			1,504,000	1,339,300	-164,700	
		シンポジウム		354,000	359,770	5,770	講演会(対面, WEBハイブリット開催)
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費	15,000	10,200	-4,800	
			会議費	300,000	294,350	-5,650	
			謝金	0	0	0	
			旅費交通費	30,000	45,000	15,000	
			借料	0	0	0	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	0	220	220	
			消耗品	0	0	0	
			支払保険料	0	0	0	
			外注費	0	0	0	
			諸会費	9,000	10,000	1,000	
			雑費	0	0	0	
		現地検討会		732,000	611,945	-120,055	現地開催
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費	20,000	0	-20,000	
			会議費	50,000	0	-50,000	
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	550,000	547,200	-2,800	
			借料(バス・レンタカー代)	100,000	0	-100,000	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	2,000	1,540	-460	
			消耗品	0	0	0	
			支払保険料	5,000	2,205	-2,795	傷害保険
			外注費	0	0	0	
			諸会費	5,000	5,000	0	
			雑費	0	56,000	56,000	ガイド料, 資料代

(その2)

		予算	決算	決算-予算	備考	
管理費	技術講習会費	105,000	0	-105,000	若手講習会はその他事業費に計上	
	印刷製本費	0	0	0		
	会場費(会場使用料)	15,000	0	-15,000		
	会議費(意見交換会含む)	60,000	0	-60,000		
	諸謝金	0	0	0		
	旅費交通費	30,000	0	-30,000		
	借料(バス・レンタカー代)	0	0	0		
	通信運搬費	0	0	0		
	支払手数料	0	0	0		
	消耗品	0	0	0		
	支払保険料	0	0	0		
	外注費	0	0	0		
	諸会費	0	0	0		
	雑費	0	0	0		
	その他事業活動(上記の3つ以外)	313,000	367,585	54,585	若手講習会3回含む	
	印刷製本費	200,000	178,365	-21,635	支部だより印刷費	
	会場費	20,000	0	-20,000		
	会議費(意見交換会含む)	20,000	115,000	95,000	若手講習会	
	諸謝金	0	0	0		
	旅費交通費	30,000	25,000	-5,000	若手講習会	
	借料(バス・レンタカー代)	0	0	0		
	通信運搬費	20,000	19,800	-200	支部だより発送費	
	情報システム費(HP関係など)	0	0	0		
	支払手数料	1,000	990	-10		
	消耗品	17,000	6,942	-10,058		
	備品	0	0	0		
	支払保険料	5,000	988	-4,012	緊急調査等の傷害保険	
	諸会費	0	17,500	17,500	若手講習会	
	雑費	0	3,000	3,000		
	その他・外注費	0	0	0		
			348,000	237,700	-110,300	
	給与・手当		0	0	0	
	パート給与	0	0	0		
	アルバイト給与	0	0	0		
会場費		0	1,750	1,750		
会議費		50,000	0	-50,000		
	支部総会費	0	0	0	講演会と同時開催	
	幹事会・運営委員会費	50,000	0	-50,000		
印刷製本費		0	0	0		
旅費交通費		80,000	24,000	-56,000		
	旅費交通費	80,000	24,000	-56,000		
	借料	0	0	0		
通信運搬費		5,000	3,024	-1,976		
消耗品	事務用品費	10,000	6,020	-3,980	ハンズフリー拡声器等	
事務費	OA費、HP維持管理費	0	0	0		
備品		0	0	0		
外注費		200,000	200,000	0	事務委託費	
支払手数料		2,000	870	-1,130		
公租公課	印紙代	0	0	0		
諸会費		0	0	0		
雑費		1,000	2,036	1,036	残高証明費用	
当期費用合計(B1)		1,852,000	1,577,000	-275,000		
内)未払い金(B2)		0	0	0		
当期収支差額(C=A1-B1)		-141,980	304,736	446,716		
前期繰越額(D)		1,089,457	1,089,457	0		
内)前期未払い金(E)		0	0	0		
内)当期前払い金(F)		0	0	0		
次期繰越収支差額(D+C+B2-E-F)		947,477	1,394,193	446,716		

* 2024 年度繰越金 1,089,457 円 + 304,736 円 = 1,394,193 円

監査報告書（東北支部）

2024年4月1日

公益社団法人 日本地すべり学会
会 長 笹原 克夫 殿

監事 渋谷 侖 

監事 橋本 修一 

2023年4月1日から2024年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

○ 第三号議案 2024年度事業計画(案)

(1) 支部総会・講演会

- ① 日 時 2024年5月17日 14:00～17:00
- ② 場 所 トークネットホール仙台(仙台市民会館)展示室 (ハイブリッド開催)

<支部総会>

- ・時 間 14:00～14:45
- ・議 事 第一号議案 2023年度事業報告
第二号議案 2023年度収支決算及び監査報告
第三号議案 2024年度事業計画(案)
第四号議案 2024年度収支予算(案)
第五号議案 2024年度研究発表会及び現地見学会(宮城大会)の件
その他・報告事項

<講演会>

- ・時 間 15:00～17:00
- ・講 演 「リアルタイム地震動予測と構造ヘルスマモニタリング」
山形大学工学部建築・デザイン学科教授 三辻和弥 氏
「すべり面抵抗力を粘性モデルで評価する
ー複雑な地すべり挙動を理解するための試み」
日本大学工学部土木工学科専任講師 梅村 順 氏

<意見交換会>

- ・TKPガーデンシティ仙台勾当台 18:00～20:00

(2) 東北支部活動

① 役員会

- ・2024年6月、2024年10月、2025年1月に予定、その他協議が必要な場合に随時開催
- ・支部事業の運営及び実施状況等に関する協議等

② 運営委員会

- ・2024年7月、12月、2025年2月に予定、その他協議が必要な場合に随時開催
- ・各種支部事業の計画立案、運営等に関する協議等

③ 幹事会・各委員会

- ・2024年5月、10月、12月に予定
- ・各種事業計画の企画立案、運営

④ 宮城大会実行委員会・幹事会

- ・幹事会 2024年4月、5月、7月、8月、9月及び12月に予定
各行事の実施計画、収支予算等の検討、大会運営の実務を担当
- ・実行委員会 2024年8月及び12月に予定
宮城大会の運営・実施内容の審議及び承認ほか

(3) 事業企画委員会

① 「斜面変動研究のワーキング」

- ・支部若手～中堅会員を対象とした研究、情報交換の場としての実施し、成果を支部内(研究発表会、HP等)で発信、共有予定
- ・研究グループごとにテーマに沿って年間に複数回実施予定

＊テーマ例：地下水、AI技術やDXの地すべり調査等への活用

② 講演会・研究発表会

- ・2024年5月17日(支部総会)、7月下旬以降に開催
- ・地すべり調査、研究に関連する研究成果についての講演、及びワーキング成果の発表

(4) 研修委員会

- ・若手育成事業費を活用予定し6月、8月及び10月に開催予定
- ・「斜面防災危険度評価ハンドブック」をテキストにした、支部若手会員向けの演習を伴う実践的な研修を実施する。

(5) 巡検計画委員会

① 東北地方における広域的または重大な災害に対する緊急調査

- ・調査に値する災害情報が提供された場合は、本部「土砂災害緊急調査内規」に準じて調査派遣を検討、実施する。アドバイザーとの連携・情報収集、他学会・協会等と連携を図る。
- ・調査後は報告書にまとめ提出するほか、ホームページなどで会員に広く広報する。

② 今年度の現地検討会は宮城大会へのサポートを行うために実施しない。

(6) 広報委員会

① 支部だより第35号の発行(2024年12月の予定)

- ・支部会員、協賛団体への学会活動の情報提供、支部行事、委員会活動の報告

② 支部ホームページの更新、情報発信

- ・支部会員リストを利用した各種事業報告ならびに事業開催案内・参加募集等

③ 会勢拡大活動(アウトリーチ連絡会・会員数対策連絡会と連携)

- ・講師派遣や市民向け勉強会などを通じた支部事業の宣伝活動
→ 学校や自治体の防災教育、技術研修会への講師派遣、宮城大会「県民講演会」の開催
- ・「地すべり調査・設計に関する技術講座」の開催立案

(7) 社会貢献・会勢活動・他学協会との連携 (各委員会)

- ① 斜面防災のリスクの再認識を促し、コミュニティーの自助・共助の重要性などについての啓蒙・普及・研修に関する活動を計画する。
- ② 各委員会と連携し各種団体への出前講座や出張授業等(アウトリーチ活動)を積極的に推進し宣伝活動を行い、会員数の増加を目指す。
- ③ 協賛団体、関連団体・学会との情報共有を推進する。
- ④ 災害調査における連携

○ 第四号議案 2024年度収支予算(案)

(その1)

【収益】				2023年度 予算 b	2024年度 予算 a	増減 a-b	備 考
勘定科目							
大科目	中科目	小科目	細目				
支部収益				1,710,020	1,382,500	-327,520	
	事業収益			1,050,000	552,500	-497,500	
		シンポジウム収益		300,000	357,500	57,500	講演会(対面, WEBハイブリット開催)
			参加費	0	0	0	
			意見交換会費	300,000	357,500	57,500	7,150円/人
			会場予約払い戻し	0	0	0	
		現地検討会収益		630,000	0	-630,000	全国大会のため見送り
			参加費	540,000	0	-540,000	
			意見交換会費	90,000	0	-90,000	
		技術講習会収益		120,000	195,000	75,000	
			参加費	120,000	60,000	-60,000	2,000円×10名(非会員)×3回
			意見交換会費	0	135,000	135,000	3回開催予定
		出版収益		0	0	0	
			会誌頒布	0	0	0	
			その他の出版	0	0	0	
	協賛・寄付			660,000	680,000	20,000	
		協賛金		660,000	680,000	20,000	34社×2万
		寄付金		0	0	0	
	雑収益			0	0	0	
	受取利息			20	0	-20	
	若手会員対策事業			0	150,000	150,000	
本部仮払金(下記に内訳を記載)				0	0	0	
当期収益合計(A=支部収益+本部仮払金)				1,710,020	1,382,500	-327,520	
【費用】				2023年度 予算 b	2024年度 予算 a	増減 a-b	備 考
勘定科目							
大科目	中科目	小科目	細目				
支部費用				1,852,000	1,376,100	-475,900	
	事業費			1,504,000	1,019,000	-485,000	
		シンポジウム会費		354,000	476,000	122,000	講演会(対面, WEBハイブリット開催)
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費(会場使用料)	15,000	15,000	0	
			会議費(意見交換会含む)	300,000	400,000	100,000	
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	30,000	50,000	20,000	
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	0	1,000	1,000	
			消耗品	0	0	0	
			諸会費(CPD認定手数料など)	9,000	10,000	1,000	
			雑費	0	0	0	
		現地検討会会費		732,000	0	-732,000	全国大会のため見送り
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費(会場使用料)	20,000	0	-20,000	
			会議費(意見交換会含む)	50,000	0	-50,000	
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	550,000	0	-550,000	
			借料(バス・レンタカー代)	100,000	0	-100,000	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	2,000	0	-2,000	
			消耗品	0	0	0	
			諸会費(CPD認定手数料など)	5,000	0	-5,000	
			外注費	0	0	0	
			支払保険料	5,000	0	-5,000	
			雑費	0	0	0	

(その2)

【費用】				2023年度	2024年度	増減	備 考
勘定科目				予算	予算	a-b	
大科目	中科目	小科目	細目	b	a		
		技術講習会費		105,000	71,000	-34,000	斜面変動研究のワーキング等
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費(会場使用料)	15,000	0	-15,000	
			会議費(意見交換会含む)	60,000	30,000	-30,000	
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	30,000	40,000	10,000	
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	0	1,000	1,000	
			消耗品	0	0	0	
			諸会費(CPD認定手数料など)	0	0	0	
			外注費	0	0	0	
			雑費	0	0	0	
		※その他の事業活動(上記の3つ以外)		313,000	472,000	159,000	若手講習会3回開催予定含む
			印刷製本費	200,000	200,000	0	支部だより印刷費
			会場費(会場使用料)	20,000	30,000	10,000	社会貢献・緊急調査・若手講習会等の会場費
			会議費(意見交換会含む)	20,000	110,000	90,000	若手会員対策事業含む
			広告宣伝費	0	0	0	
			パート・アルバイト代	0	0	0	
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費(社会貢献・緊急調査)	30,000	90,000	60,000	若手会員対策事業含む
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	20,000	20,000	0	支部だより発送費
			情報システム費(HP関係など)	0	0	0	
			支払手数料	1,000	2,000	1,000	
			消耗品	17,000	0	-17,000	
			備品	0	0	0	
			外注費	0	0	0	
			支払保険料	5,000	5,000	0	緊急調査等の傷害保険
			諸会費(CPD認定手数料など)	0	15,000	15,000	若手会員対策事業含む
			賞金・賞品(副賞や感謝状など)	0	0	0	
			雑費	0	0	0	
			その他	0	0	0	
	管理費			348,000	357,100	9,100	
		給与・手当		0	0	0	
			パート給与	0	0	0	
			アルバイト給与	0	0	0	
		会場費		0	0	0	
		会議費		50,000	50,000	0	
			支部総会費	0	0	0	講演会と同時開催
			幹事会・運営委員会	50,000	50,000	0	
		印刷製本費		0	0	0	
		旅費交通費		80,000	80,000	0	
		借料		0	0	0	
		通信運搬費		5,000	5,000	0	
		消耗品(事務用品費)		10,000	20,000	10,000	封筒代等
		備品		0	0	0	
		外注費		200,000	200,000	0	事務委託費
		支払手数料		2,000	1,000	-1,000	
		雑費		1,000	1,100	100	残高証明費用
						0	
		当期費用合計(B)		1,852,000	1,376,100	-475,900	
		当期収支差額(C=A-B)		-141,980	6,400	148,380	
		前期未収入金		0	0	0	
		前期未払い金		0	0	0	
		当期前払金		0	0	0	
		前期繰越額(D)		1,089,457	1,394,193	304,736	
		次期繰越額(D+C)		947,477	1,400,593	453,116	

○ 第五号議案 2024年度第63回研究発表会及び現地見学会(宮城大会)の件

① 開催日程及び場所(別紙資料参照)

- ・9月17日 県民講演会 仙台国際センター展示棟
- ・9月18日～19日 研究発表会及び新技術展示 仙台国際センター展示棟
- ・9月20日 現地見学会 3コース
(荒砥沢地すべりコース、東日本大震災伝承設コース、丸森豪雨災害・津波災害復興コース)

② 実行委員会及び幹事会の組織と大会運営

【実行委員会】

	担当	氏名	所	属
1	委員長	森口周二	(公社)日本地すべり学会東北支部 支部長	東北大学災害科学国際研究所准教授
2	副委員長	佐藤 剛	(公社)日本地すべり学会事業計画部 部長	東京都市大学環境学部教授
3	副委員長	高見智之	(公社)日本地すべり学会東北支部 副支部長	国際航業(株)東北支店
4	副委員長	鄒 青穎	(公社)日本地すべり学会東北支部	弘前大学農学生命科学部講師
5	委員	諸橋拓実	国土交通省 東北地方整備局 河川計画課 課長	
6	委員	三浦勝明	農林水産省 東北農政局 防災課 課長	2024/4/1～
7	委員	玉舘 力	林野庁 東北森林管理局 治山課 課長	
8	委員	柳沼久喜	宮城県 土木部防災砂防課 課長	2024/4/1～
9	委員	村上泰介	宮城県 水産林政部森林整備課 課長	
10	委員	四戸涼則	宮城県 農政部農村防災対策室 室長	2024/4/1～
11	委員	荻野俊寛	(公社)日本地すべり学会東北支部	秋田大学大学院准教授
12	委員	三辻和弥	(公社)日本地すべり学会東北支部	山形大学工学部教授
13	委員	奥山清春	(一社)東北地質調査業協会 理事長	(株)新東京ジオ・システム
14	委員	奥山信吾	(一社)斜面防災対策技術協会東北支部 支部長	奥山ボーリング(株)
15	監事	茂木 俊	(公社)日本地すべり学会事業計画部 副部長	国土防災技術(株)
16	監事	橋本修一	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)東北開発コンサルタント
17	監事	渋谷 保	(公社)日本地すべり学会東北支部	日特建設(株)東北支店

【幹事会】

担当	職名	氏名	所 属	
総括	幹事長	瀬野孝浩	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)新東京ジオ・システム
	副幹事長	井上 宏	(公社)日本地すべり学会事業計画部 副部長	日本工営(株)
	副幹事長	山川優樹	(公社)日本地すべり学会東北支部	東北大学大学院教授
	副幹事長	福原政一	宮城県 土木部防災砂防課 技術補佐	2024/4/1～
	副幹事長	前田美津雄	宮城県 水産林政部森林整備課 技術補佐	
	副幹事長	菅原健志	宮城県 農政部農村防災対策室 総括室長補佐	2024/4/1～
総務会計	副幹事長	大澤宏明	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)復建技術コンサルタント
	副幹事長	井上 宏	(公社)日本地すべり学会事業計画部 副部長	日本工営(株)
	幹事	甲斐美伎	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)復建技術コンサルタント
総務運営	副幹事長	大村 泰	(公社)日本地すべり学会東北支部	奥山ボーリング(株)
	幹事	宇次原雅之	(公社)日本地すべり学会事業計画部 幹事	日特建設(株)
	幹事	近藤敏光	(公社)日本地すべり学会東北支部	国際航業(株)東北支社
	幹事	今井雄輝	(公社)日本地すべり学会東北支部	応用地質(株)東北事務所
	幹事	黒墨秀行	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)総合土木コンサルタンツ
	幹事	鈴木真悟	(公社)日本地すべり学会東北支部	奥山ボーリング(株)
	幹事	中臺直之	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)新東京ジオ・システム
			*支部幹事会社より応援 2～3名程度	
県民講演会	幹事	押見和義	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)復建技術コンサルタント
	幹事	池田浩二	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)東北開発コンサルタント
式典・研究発表	副幹事長	工藤唯志	(公社)日本地すべり学会東北支部	日本工営(株)仙台支店
	幹事	梅村 順	(公社)日本地すべり学会東北支部	日本大学工学部専任講師
	幹事	本山 功	(公社)日本地すべり学会東北支部	山形大学理学部教授
	幹事	伊藤靖雄	(公社)日本地すべり学会東北支部	大日本ダイヤコンサルタント(株)
	幹事	宍戸拓摩	(公社)日本地すべり学会東北支部	川崎地質(株)北日本支社
				*支部幹事会社より応援 10名程度
ポスター・新技術セッション	幹事	小林基比古	(公社)日本地すべり学会東北支部	日本工営(株)仙台支店
	幹事	荻田 茂	(公社)日本地すべり学会東北支部	奥山ボーリング(株)
	幹事	石川恵司	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)日さく仙台支店
	幹事	小林卓矢	(公社)日本地すべり学会東北支部	大日本ダイヤコンサルタント(株)
意見交換会	副幹事長	渡辺 修	(公社)日本地すべり学会東北支部	(同)水文企画代表
	幹事	石川晴和	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)アドバンテクノロジー
	幹事	山本佑介	(公社)日本地すべり学会東北支部	(株)復建技術コンサルタント
現地見学会	副幹事長	熊井直也	(公社)日本地すべり学会東北支部	国土防災技術(株)山形支店
	幹事	細谷健介	(公社)日本地すべり学会東北支部	新和設計(株)
	幹事	高橋康平	(公社)日本地すべり学会東北支部	国土防災技術(株)福島支店
	幹事			*支部幹事会社より応援 5名程度

◆ 支部役員・運営委員・顧問・アドバイザー

支 部 長	森 口 周 二	東北大学災害科学国際研究所准教授
副 支 部 長	高 見 智 之	国際航業（株）東北支社技術部長
監 事	洪 谷 保 橋 本 修 一	日特建設（株）東北支店フェロー （株）東北開発コンサルタント調査役
運 営 委 員	1 梅 村 順 2 大 月 義 徳 3 鄒 青 穎 4 山 川 優 樹 5 荻 野 俊 寛 6 本 山 功 7 三 辻 和 弥 8 近 藤 敏 光 9 荻 田 茂 10 伊 藤 靖 雄 11 三 嶋 昭 二 12 押 見 和 義 13 渡 辺 修 14 熊 井 直 也 15 工 藤 唯 志 16 大 村 泰	日本大学工学部土木工学科専任講師 東北大学大学院理学研究科助教 弘前大学農学生命科学部地域環境工学科講師 東北大学大学院工学研究科教授 秋田大学大学院理工学研究科准教授 山形大学理学部地球科学分野教授 山形大学工学部建築・デザイン学科教授 国際航業（株）東北統括部国土保全G担当部長 奥山ボーリング（株）技術部専任部長 大日本ダイヤコンサルタント（株）東北支社技術2部部長補佐 東北ボーリング（株）技術本部技術顧問 （株）復建技術コンサルタント技師長 （同）水文企画代表 国土防災技術（株）山形支店長 日本工営（株）仙台支店国土保全部長 奥山ボーリング（株）技術部首席次長
顧 問	1 盛 合 禧 夫 2 千 葉 則 行 3 檜 垣 大 助 4 宮 城 豊 彦 5 八 木 浩 司 6 井 良 沢 道 也 7 大 河 原 正 文	東北工業大学名誉教授 東北工業大学名誉教授 弘前大学名誉教授 東北学院大学名誉教授 山形大学名誉教授 岩手大学名誉教授 岩手大学理工学部教授
ア ド バ イ ザ ー	1 国土交通省東北地方整備局河川計画課課長 2 国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所所長 3 農林水産省東北農政局農村振興部農村環境課地質官 4 林野庁東北森林管理局計画保全部治山課課長 5 東日本高速道路（株）東北支社技術企画課課長 6 東日本旅客鉄道（株）仙台支社工事課課長 7 東北電力（株）再生可能エネルギーカンパニー水力部水土木課長 8 奥 山 信 吾 （一社）斜面防災対策技術協会 東北副支部長 9 阿 部 真 郎 奥山ボーリング（株）顧問 10 三 上 登 志 男 （株）復建技術コンサルタント技師長 11 濱 崎 英 作 （株）アドバンテクノロジー社長 12 山 科 真 一 国土防災技術（株）常任顧問 13 八 鍬 健 （株）日さく仙台支店長	

◆ 幹 事

区分	委員会	氏名	所属
幹事長		瀬野孝浩	(株)新東京ジオ・システム
副幹事長	事業企画	渡辺 修	(同)水文企画
	巡検計画	熊井直也	国土防災技術(株)
	広報	大村 泰	奥山ボーリング(株)
	研修	工藤唯志	日本工営(株)
幹事	事業企画	宍戸拓摩	川崎地質(株)
		今井雄輝	応用地質(株)
		高橋康平	国土防災技術(株)
		根岸拓真	基礎地盤コンサルタント(株)
	巡検計画	石川恵司	(株)日さく
		細谷健介	新和設計(株)
		山本佑介	(株)復建技術コンサルタント
		小林卓矢	大日本ダイヤコンサルタント(株)
	広報	石川晴和	(株)アドバンテクノロジー
		黒墨秀行	(株)総合土木コンサルタント
		池田浩二	(株)東北開発コンサルタント
	研修	中臺直之	(株)新東京ジオ・システム
		小林基比古	日本工営(株)
鈴木真悟		奥山ボーリング(株)	
事務局	会計	大澤宏明	(株)復建技術コンサルタント

○ その他・報告事項

◆ 東北支部賞表彰

長年にわたり支部活動に貢献された前東北支部長 大河原正文氏(岩手大学理工学部教授)に対し、表彰規定に則り感謝状を添えて「地すべり学会東北支部賞」を授与する。

◆ 協賛金について

今年度の協賛金はコロナ禍も落ち着きを見せ始めたことから、本年度より積極的な事業実施を計画しておりますので、本来の協賛額 **2万円**とさせていただきます。なお、振り込みのご案内は総会後に事務局よりご連絡しますので、総会後より3ヶ月以内でのお振り込みをお願いします。

また、協賛を頂いた団体・企業については「支部だより」に掲載させていただきます(巻末参照)。また、協賛団体に所属している職員の皆様は、支部会員(正会員)でなくとも各種支部開催事業(シンポジウム、現地検討会など)に参加することができます。

◆ 本部開催事業

① 2024年度(公社)日本地すべり学会社員総会・シンポジウム

- ・場所及び日程 TKP ガーデンシティ渋谷 2024年6月7日
- ・シンポジウムテーマ「令和6年能登半島地震で引き起こされた地すべり斜面変動
－能登半島で発生する地震のメカニズムと斜面変動の特徴－」

② 2024年度(公社)日本地すべり学会第63回研究発表会及び現地見学会

- ・場所及び日程 宮城県仙台市 仙台国際センター展示棟 2024年9月17日～20日

③ 地すべり・土石流調査報告会及び本部開催講習会等 *詳細は未定、随時ホームページで案内

2023年度東北支部協賛団体（34社）

一般社団法人 斜面防災対策技術協会東北支部
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 東北支社
株式会社アドバンテクノロジー
応用地質株式会社 東北事務所
奥山ボーリング株式会社
川崎地質株式会社 北日本支社
基礎地盤コンサルタント株式会社 東北支社
株式会社計測技研
国際航業株式会社 東北支社
国土防災技術株式会社 東北支社
株式会社新東京ジオ・システム
新和設計株式会社
合同会社水文企画
株式会社総合土木コンサルタント
株式会社測商技研 秋田支店
株式会社ダイヤコンサルタント 東北支社
株式会社地質基礎
中央開発株式会社 東北支店
株式会社テクノ長谷
東光計測株式会社
東邦技術株式会社
株式会社東北開発コンサルタント
東北ボーリング株式会社
土木地質株式会社
日栄地質測量設計株式会社
株式会社日さく 仙台支店
日鉄鉦コンサルタント株式会社 東北支店
日特建設株式会社 東北支店
日本基礎技術株式会社 東北支店
日本工営株式会社 仙台支店
株式会社平野組
株式会社復建技術コンサルタント
株式会社北杜地質センター
ライト工業株式会社 東北総括支店